

21世紀の日本のかたち（98）

2016（平成28）年の夏



戸沼幸市

<（一財）日本開発構想研究所 代表理事>

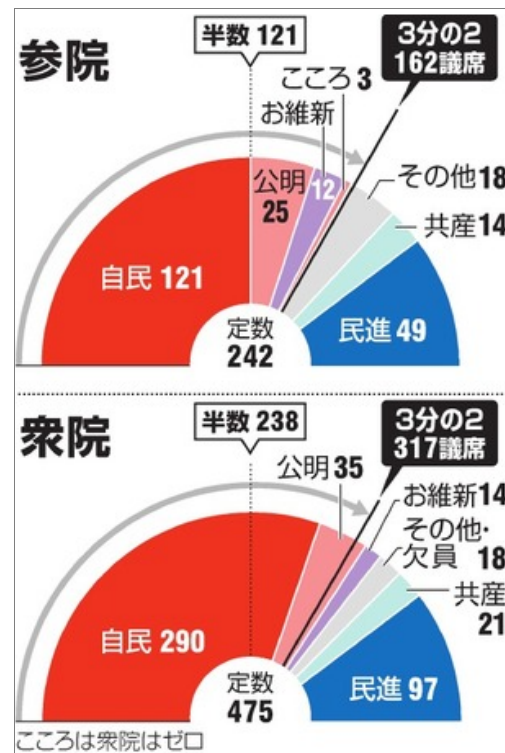
今年の夏は暑い日が続きました。7月8日、日本でも世界でも21世紀の時代が動くことを実感させるような大きな出来事が連続しました。

参議院選挙

日本の国政において、衆議院と並ぶ参議院は定数242議席のうち3年毎に、半数121議席が改選される仕組みです。7月10日参院選挙が行われ、自民党が圧勝しました。野党4党（民進、共産、社民、生活）は共闘し、一人区で善戦しましたが、政権の受け皿となるにはほど遠いものがあります。今回の選挙は、憲法改正案の国会発議ができる「3分の2」の議席を、どの党が占めるのかが注目されるものでしたが、改憲4党（自民、公明、おおさか維新の会、日本の心を大切にする党）が161議席を得て、改憲に前向きな非改選無所属の議員が複数おり、国政において改憲問題が現実味を帯びることになりました。安倍晋三首相は、憲法審査会で議論を再開するとしております。今回の参議院選で、選挙権を得た18歳の若い人びとが投票をしたことは、日本の新しい選挙風景でした。全く、21世紀は丸ごとこの世代が生活してゆく時代（時間）にちがいません。日本の国政の課題は、

内外にわたって問題が山積しています。

図1 参議院・衆議院の議席



資料：朝日新聞

東京都知事選

小池百合子氏（64）が女性初の首都東京の知事に就任しました。今回、7月31日に行われた都知事選は、「政治と金」をめぐる不適切な事態を引き起こした舛添要一氏の辞任を受けて行われました。2020年開催の東京オリ

ピック開催都市としてクローズアップされた世界都市の首座をめぐる選挙でしたが、政党の推薦を受けた増田寛也氏（自、公、こころなど）、鳥越俊太郎氏（民進、共産、社民、生活など）と国政での与野党対決の構図の中に割って入った無所属の女性候補小池氏の291万票を得ての圧勝でした。フランスのパリ市長も、イタリアのローマ市長も女性であり、世界の政界でも女性の活躍する時代に入った観があります。首都東京の当面している問題として、教育、子育て、待機児童対策、格段に進む東京の高齢化対策、介護問題、首都直下地震対策、東京五輪・パラリンピックの費用負担問題などがあります。これらの課題は、国や市区町村などの自治体、市民が都と一体になって取り組むべきものにちがいません。小池新知事が公約した都行政の透明化とともに、首都東京の顔として、前任者失脚の轍を踏まないように願いたいものです。

国立西洋美術館・世界遺産に

東京上野の森に建つ国立西洋美術館本館が、7月17日、ユネスコ（国際連合教育科学文化機関）の世界遺産に登録されることが決定されました。これは「ル・コルビジユエの建築作品—近代建築運動への顕著な貢献」としてフランス、ドイツ、スイス、ベルギー、アルゼンチン、インド、そして日本の7か国にある17作品^(注)の一つとして選ばれたものです。国立西洋美術館の建設については、ル・コルビジユエに師事した日本の三人の弟子、前川国男、板倉順三、そして私の師匠の吉阪隆正のサポートによったものです。私自身、この建築の建設に関与することができ、コルビジユエの設計思想、建築実現のための道具であ

る「モデュロール」に触発されて、「人間尺度」について考えることになり、西洋近代建築への最初の出会いとなった経緯があります。上野にあるル・コルビジユエの見事な建築は西洋近代建築と日本の関わりを示す貴重な遺産です。これについては、先に21世紀の日本のかたち（87）に記しておきました。

注）登録が決まったル・コルビジユエの作品

フランス：ラ・ロッシュ・ジャンヌ邸、バサックの集合住宅、サリア邸と庭師小屋、ボルト・モルトの集合住宅、マルセイユ エテ・ダビタシオン、サン・テイエの工場、ロシヤンの礼拝堂、カッパマルタンの休憩小屋、ラ・トゥーレット修道院、フィルミエの文化の家

ベルギー：キエット邸

スイス：レマン湖畔の小さな家、ムブル・クラテ

インド：チャンヂェイガールのキャビトル・コンプレックス

アルゼンチン：クルチエット邸

ドイツ：ライセホフ・ジートルクの住宅

日本：国立西洋美術館

写真1 国立西洋美術館



戸沼撮影

アメリカ大統領選の構図—トランプ氏（共和）：クリントン氏（民主）

オバマ大統領の任期満了の後を受けて、今年11月8日、4年に一度の投票が行われる大

統領選（2017年1月新大統領誕生）を争う共和党と民主党それぞれの候補者がこの7月に指名されました。共和党、ドナルド・トランプ氏（70）、民主党、ヒラリー・クリントン氏（68）です。このアメリカ大統領予備選挙は連日、日本の新聞やテレビで詳細に報じられました。21世紀のグローバル時代、強大国アメリカの大統領選の動向は、日本はもとより世界の政治、経済や軍事状況などに、大きな影響があります。

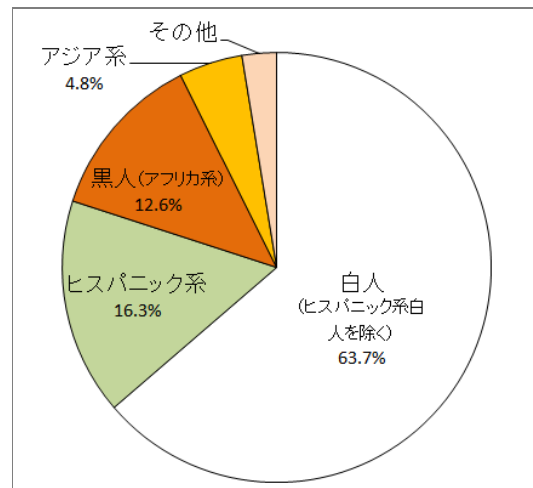
図2 アメリカ合衆国の国旗



民主党は女性初のアメリカ大統領候補として、オバマ政権下で国務長官を務めたヒラリー・クリントン氏を指名しましたが、大筋でオバマ路線を引き継ぎ、国際関係においても、これまでの同盟国との関係を維持するものと思われまます。民主党の予備選においては、社会民主主義的な思想を語って、教育改革、一定収入以下の家庭には公立大学の授業料無償化などを提案し、中間層の多くの支持を集めたサンダース氏も、最後にクリントンを支持すると演説を行いました。これに対して共和党が最終的に指名したトランプ氏の過激な主張には驚かされます。イスラム教徒の入国禁止、テロ容疑者の拷問、不法移民を阻止する、メキシコ国境に壁をつくる、米国の世界展開維持には、同盟国の負担増が不可欠、在日米軍の駐留費用は全額日本に負担させる、さもなくば米軍を撤退させる、TPP反対と、

挙をあげて演説する特異な風貌の実業家トランプ氏の映像が、7月のアメリカ大統領予備選を報ずる世界のテレビに流れました。ロシアや中国の台頭を許し、対テロ対策に手を焼く現オバマ政権、政治家を批判し、強いアメリカを取り戻すという主張が、上位数%に富が集中して、経済的に下降を続ける中産階級の不満をあおって、トランプ氏支持を広げている様子です。今度のアメリカ大統領選には、「貧困」や「社会の亀裂、分断」が、自由と民主主義、移民の国アメリカの21世紀の現在が浮き彫りになっているのを感じます。

図3 米国の人種の比率



資料：2010年の国勢調査から

イギリス、EU（欧州連合）離脱

イギリスは国民投票によりこの6月24日、28か国からなるEU離脱を決めました。EU初の離脱です。賛成52%、反対48%と僅差でした。若者（未来世代）は反対、年配者（父親世代）は賛成、イングランドは賛成、スコットランドは反対したと報じられております。

イギリスがEUから離脱を決めた理由については、増大する移民、難民問題があり、国民が職を奪われる、イギリスがEU内の弱小

国をなぜ助けなければならないか、イギリスの国益を損なっている、といった現状についての不満がある、と現地からの報道は伝えています。若者に比して高齢者に賛成が多いのは「英帝国の夢」があるともいわれ、EUの実力者、ヨーロッパ大陸のドイツやフランスへの対抗心もあるのかもしれませんが。国境を平坦化するグローバリゼーションに対して、国民国家へのゆりもどしとも受け取れます。この点ではアメリカのトランプ現象とも通底するものを感じます。

図4 イギリスの国旗



改めてEUの歴史、現在28か国に及ぶEUの構成を見ると、強弱多様な国家のモザイク状の連合体であり、柔らかい連合体というよりはガラス細工の危うさを感じなくもありません。反EUの動きとして、フランス、イタリア、オランダに離脱ドミノ現象がおこるのではないかという指摘もあります。欧米で始まった反グローバリズム、国家の分断、混乱が世界に広がる気配です。

第二次大戦後に生まれた多くの国民国家においても、21世紀様ざまな問題に直面していることに気付かされます。現国家内に生じている様ざまな分断—世代間、地域間、富裕層と貧困層、移民とネイティブ間などを読みとることができます。European Union 欧州連合は1958年ローマ条約を発効させて設立され

ましたが、その標語は「多様性における統一」であり、2012年のノーベル平和賞受賞理由は「第二次世界大戦後の欧州地域の平和安定及び協調路線を図る取り組みを評価」するとしています。

図5 EUの旗



【EU概要】

人口：5億840万人 2015年

GDP：16兆2,204ドル 2015年

EU28か国：ベルギー、ブルガリア、チェコ、デンマーク、ドイツ、エストニア、アイルランド、ギリシャ、スペイン、フランス、クロアチア、イタリア、キプロス、ラトビア、リトアニア、ルクセンブルク、ハンガリー、マルタ、オランダ、オーストリア、ポーランド、ポルトガル、ルーマニア、スロベニア、スロバキア、フィンランド、スウェーデン、イギリス（イギリスは2016.6.24の国民投票によってEUからの脱退決定）

第二次世界大戦による地域や国家の破壊から、平和と安定を掲げて生まれたEUが70年経った現在の「グローバル」化の波—機械的交通や情報装置によって、日常的に流通する、ヒト、モノ、カネ、情報の波に対して、どのように体制を整えるのかの事態に直面しているといえましょう。国家と地域もローカルな立場からの受け止めが求められています。グローバルとローカル、「グローカル」な地域(国

家もその一つ)の組み立て直しの試みが行われる時代です。イギリスのEU離脱は、日本にとっても他人事ではありません。経済面だけではなく、日本を含むアジアにおける地域連合の平和共存の在り方について、民族の多様性を含む「豊かな網」を築くことが出来るかの時代に差し掛かっていると思うのです。

一般社団法人構想日本の加藤秀樹さんから案内を受けて、7月29日、フォーラム「イギリスのEU離脱の歴史的意味」に参加して、激動の地球儀をあらためて見たことでした。

頻発するテロ

今年の夏も、国際テロ事件が続きました。バングラディッシュの首都ダッカでは7月1日、ラマダン(断食)の夜、地元の過激派の若者による、市内のレストランで食事していた人びとを人質にし、日本人7人を含む人質20人が死亡する事件が起きました。犠牲となった日本人(男性5人、女性2人)は、国際協力機構(JICA)のプロジェクトに参加していた人々であり、私の昔からの友人、長山勝英氏が代表を務めるコンサルタント会社、アルメックVIPの社員3人が死亡者の中におり、痛恨の極みです。テロ実行者6人は、ISを名乗り、高学歴で裕福な家庭の若者だということです。

フランス南部のリゾート地ニースでは、7月14日、フランスの革命記念日祝祭の夜、花火や音楽を楽しんでいた群衆に、31歳の男が運転する戦車のような大型トラックが突っ込む事件が起きました。死者84人、重体52人、負傷者200人超、不特定多数が集まるソフトターゲットの大量殺人をねらった残忍なテロ事件です。昨年11月のパリのコンサートホー

ル、カフェなどを標的にした同時多発テロ(130人死亡)から1年もたたないうちの事件です。フランスでは7月26日北西部ルーアン近郊でISテロリスト2人がミサの最中に教会に押し入り、司祭を殺害する事件も起きました。ドイツ南部の都市ミュンヘンでも、市内最大規模の商業施設(オリエンタルショッピングセンター)で、7月22日(金曜日)18歳の若者(イランとドイツの二重国籍)による銃の乱射事件が起き、9人が犠牲と報じられました。南仏ニース事件から1週間後の事件です。独仏などの相次ぐテロ事件の背景に、埋まらない貧富の格差問題があり、インターネット社会における、時空を超えて点をつなぐ若者のIS化が起こっているという解説もなされています。リオ五輪の期間中、8月20日夜、トルコ南部のガジアンテップ県で結婚を祝う人びとを狙った爆発が起き、120人が死傷したと報じられました。相次ぐ国際テロ事件は、2020年東京オリンピック、パラリンピックを控えている日本においても他人事とは思えません。

相模原・津久井やまゆり園殺傷事件

死者19人、負傷者26人という神奈川県相模原市の重度障害者施設で起こった殺傷事件は、一種のテロ事件に思えます。無抵抗な人々を刃物2本で50分に45人を殺傷したということです。津久井やまゆり園は、知的障害者のために1964年、東京五輪の年につくられ、現在149人が入所中とのことです。「障害者がいなければいい」「重度障害者の大量殺人はいつでもできる」と、元職員でもあった植松某(26)はうそぶいていたようです。人間心層の深い闇が覗かれます。亡くなられた方々、ご家族

の無念、怒りはいかばかりか、あの残忍さは許しがたいものです。私どもの築くべき「生命の網社会」として、社会的弱者、障害者本人、家族、友達、関係者が築く安心な場の維持について、注意深い見守りが必要な時代にあると思います。

象徴としてのお務めについての天皇陛下お言葉

「戦後70年という大きな節目を過ぎ、2年後には、平成30年を迎えます。私も80歳を越え、体力の面などから様々な制約を覚えることもあり、ここ数年、天皇としての自らの歩みを振り返るとともに、この先の自分の在り方や務めにつき、思いをいたすようになりました」。

天皇は退位をにじませるビデオメッセージを、広島（8月6日）、長崎（8月9日）の原爆投下の間の日、8月8日、午後3時に11分間、NHKを通じておだやかに率直に国民に向けて語りかけられました。

写真2 象徴としてのお務めについて お言葉を述べる天皇陛下



資料：宮内庁

今度の天皇のビデオメッセージは、昭和天皇が日本の敗戦を国民に報じた、あの昭和20年8月15日のラジオを通しての玉音放送に重なります。昭和8年生まれ、当時12歳の私

には、天皇陛下とそのまま、時代が重なります。帝国憲法から平和民主主義憲法へ、昭和天皇を受け継いだ天皇陛下は、20世紀を越えて21世紀へ、「日本国の象徴であり、日本国民統合の象徴」の立場を実現してこられました。この28年間、天皇はいくつもの国事行為の他に、皇后と共に太平洋戦争の激戦地、沖縄、サイパン、パラオ、フィリピンなどを訪れる慰霊の旅を続けられました。平成に入ってから、たてつづけに起きた阪神大震災、東日本大震災、熊本大震災の被災地を、たびたび訪問され、膝を突き合わせるようにして被災者に励ましの言葉を交わしつづけてこられました。

また、「日本の各地、とりわけ遠隔の地や島々への旅も、私は天皇の象徴的行為として、大切なものと感じてきました。皇太子の時代も含め、これまで私が皇后と共にやってきたほぼ全国に及ぶ旅は、国内のどこにおいても、その地域を愛し、その共同体を地道に支える市井の人々のあることを私に認識させ、私がこの認識をもって、天皇として大切な、国民を思い、国民のために祈るという務めを、人々への深い信頼と敬愛をもってなし得たことは、幸せなことでした」。大都会の外にある、日本列島の津々浦々、村やまちにある日本人の暮らしに目をくばられたことに敬愛の念を覚えます。「即位以来、私は国事行事を行うと共に、日本国憲法下で象徴と位置づけられた天皇の望ましい在り方を、日々模索しつつ過ごして来ました」「全身全霊をもって象徴の役目を果たしていくことが難しくなるのではないかと案じています」「このたび我が国の長い天皇の歴史を改めて振り返りつつ、これからも皇室がどのような時にも国民と共にあり、相たず

さえてこの国の未来を築いていけるよう、そして象徴天皇の務めが常に途切れることなく、安定的に続いていくことをひとえに念じ、ここに私の気持ちをお話いたしました。国民の理解を得られることを、切に願っています」。

天皇のビデオメッセージを拝聴した直後の私の感想は、二度の手術を受け80歳を越えるまで、平成という時代に重ねて日本の象徴の役割を存分に果たしてこられた天皇の心境に共感し、下世話な言葉ですが、「お疲れ様ですご苦労様です」というものでした。天皇には立派な後継者、皇太子、皇太子妃がおられます。内閣などにおいては早急に是非とも天皇の気持ちに沿うようなかたちづくりを講じてもらいたいと、国民の一人として願います。これからの21世紀の日本のかたちづくりは、平和な平成を引き継いで新しい天皇によって、国民共々に築いてゆくにちがいありません。

戦争と平和—8月6・9・15日

戦後71年目のこの夏にもあの太平洋戦争の残酷が甦ってきます。戦争末期の東京でも地方都市でも国土は連日の米国の空爆によって木造家屋は焼き尽くされ、焦土と化しました。人類史上初の核兵器使用、広島（8月6日）、長崎（8月9日）の原子爆弾投下はあってはならないことでした。

今年、米オバマ大統領自身が広島の原爆資料館を訪れ、「ヒロシマ、ナガサキは核戦争の夜明けではなく、我々自身の道徳的な目覚めの始まりであるべきだ」「私自身の国と同様、核を保有する国々は、恐怖の論理から逃れ、核兵器のない世界を追求する勇気を持たなければならない」と訴えています。8月6日、広島の平和公園での「原爆の日」式典には、

被爆者や遺族の方々5万人参列、核保有国のアメリカ、イギリス、フランス、ロシアを含む90か国余の国の代表も参加した様子がテレビで報じられておりました。松井一實広島市長は平和宣言として、オバマ演説を引用しつつ絶対悪である原爆投下を否定し、被爆地長崎と手を携え、世界の人びとと共に、核兵器廃絶と世界恒久平和の実現に向けて力を尽くすことを誓います」と改めて平和宣言をしました。8月9日長崎原爆忌では、田上富久長崎市長が、「核兵器は人間を壊す残酷な兵器です……あとには黒焦げの亡骸、全身が焦げただれた人、内臓が飛び出した人、無数のガラス片が体に刺さり苦しむ人があふれ、長崎は地獄と化しました。」「核兵器の歴史は不信感の歴史です……世界には未だ1万5千発以上の核兵器が存在し、戦争、事故、テロなどにより、使われる危険性が続いています」

「原子爆弾で亡くなられた方々に、心からの追悼の意を捧げ、私達長崎市民は、世界の人々とともに、核兵器廃絶と恒久平和の実現に力を尽くす」と宣言しました。この日私も長崎の原爆忌をテレビのニュースで見ながら、数年前に長崎原爆資料館で買い求めた、丸木位里・俊夫妻が共同制作の「原爆の図」を改めてみつめなおしたことでした。広島・長崎は世界の反原爆の聖地です。

終戦の日（8月15日）、日本が無謀な太平洋戦争を終えたあの1945年8月15日のことを、私自身よく覚えております。当時12歳であった私は、郷里函館の郊外に疎開しており、あの日は蝉噪の盛夏でした。昭和天皇の玉音放送があるということで、弟たちとラジオにかじりつくように聞き耳を立てましたが、雑音も入り、あまり意味がのみこめなかったこ

とを覚えています。ただ大人たちが、どうやら戦争が終わったと話しておりました。あの戦争では一緒に暮らしていた私より少し上の従兄がアツ島で玉砕しております。

あの時から71年経ちます。今年の8月15日も私の住んでいる住宅団地の庭の木々に、ミンミン蟬がここを先途と鳴いております。

写真3 8月15日の蟬
(東京・石神井団地の庭にて)

<その1>



<その2>



戸沼撮影

今年も東京では8月15日に政府主催の全国戦没者追悼式が、約7,000人が参列して、

日本武道館で、天皇皇后両陛下臨席のもと、約310万の戦死者を偲んで行われました。私もこの式典の様子をテレビで観て、正午の黙とうに加わりました。

写真4 全国戦没者追悼式で
「おことば」を述べる天皇陛下



資料：朝日新聞

今年は、退位のご意向を示された天皇陛下のおことばが、心に残ります。「ここに過去を顧み、深い反省とともに、今後、戦争の惨禍が再び繰り返されないことを切に願い、全国民と共に、戦陣に散り戦禍に倒れた人々に対し、心から追悼の意を表し、世界の平和と我が国の一層の発展を祈ります」。

戦後71年、戦争を知る世代にとって、日本が復旧復興へ、平和な時代を築き維持してきたことは、奇跡にも思えます。私ども昭和一桁世代は、先の戦争を体験し、戦後日本の再

建に全力で取り組んでいた大正世代の背中を見て育ちました。都市、地域、国土計画といった分野でも、先輩たちは多く鬼籍に入っております。

訃報

この夏、8月13日には、元国土事務次官の下河辺淳さん（92）が死去されました。

写真5 下河辺淳さん



資料：青い海提供

下河辺さんは戦後日本の全国総合開発計画（1次～5次）を中心的にとりまとめた大正世代（12年生まれ）でした。私も下河辺さんに呼びかけられて、首都機能移転、東京改造計画などに参画した経緯があります。このような縁もあり、日本開発構想研究所では、「下河辺淳 アーカイヴス」を開設し、下河辺さんが関わってこられた8000点に及ぶ戦後日本の国土計画関連の貴重な資料を整理し、一般に公開しております。

そして8月21日には、平松守彦さん（92）が他界されました。下河辺さんと同年の1924年生まれの大正人でした。大分県知事時代、県内全市町村に特産品を作る「一村一品運動」

を呼びかけ、実践し、地方からの地域おこしの先頭に立ちました。一村一品運動の原則として（イ）ローカルにしてグローバル、（ロ）自主、創意工夫という地域づくりの視点と実践について、私どもの『UEDレポート2010年夏号』に一文を寄稿していただきました。

戦争を見据えつつ、戦後71年の平和日本の構築について、私どもの都市、地域、国土計画分野を含め、先輩の業績を受け継ぎ、各分野の歴史に関わる資料を見返し、次世代に繋げることは、現役世代の責務です。

リオ・オリンピック

南米初のオリンピック、第31回リオ・デ・ジャネイロ大会が8月5日に開幕しました。リオの街の簡素なマラカナン競技場での開会式の模様がテレビで放映されたのを、前回のロンドン、前々回の北京と比較して興味深く見つめました。

開会のテーマとして、地球が沈む、地球温暖化時代の「環境」を前面に出したものでした。苗木を持った少年少女が208か国・地域の各選手団を先導して続々と入場してきました。種を蒔き育て「アスリートの森」を造るのだというストーリーです。

図6 リオ オリンピックのエンブレム



資料：リオ・オリンピック公式ホームページ

写真6 リオ・五輪開会式



資料：NHKテレビより

選手団は500人を超すアメリカ、300人を超す日本などに混ざって1人、3人、5人の少人数のところもあり、その中に白地に五輪マークの旗を持った難民選手団10人が入場した時にはひときわ大きな拍手が起こっていました。昨今はオリンピックにも貧困、難民、ドーピング問題などが影のように纏い付いているようです。「多様性の結束」を平和、愛、絆をキーワードとしてバッハIOC会長が呼びかけておりました。これらを包み込んだ南米初のオリンピック開会式は、サンバやボサノバのリズムと踊りが一体となって大いに盛り上がり、聖火が点り、開幕が告げられました。私もリオ五輪の開催中、ついつい、夜中や早朝、日本選手の出場する各種の競技を目を凝らしてテレビ観戦したことでした。

女子レスリングの金4個、とくに青森県八

戸市出身58キロ級伊調馨選手の4連覇は快挙でした。今回の日本柔道復活はめざましく、ベイカー茉秋(90キロ)、大野将平(73キロ)、田知本遥(81キロ)の金、他に銀銅合せてメダル数12個は井上康生監督の鮮やかなチームづくりによるものと伝わってきます。水泳日本も健在でした。男子400メドレー萩野公介の金、女子200メートル平泳金藤理絵の金、銀銅合せて9個。また内村航平をキャプテンとする体操男子団体の金は人間技とも思えない見事な演技の連続でした。個々人の多少の失敗をカバーしあつてのチーム力にも感心しました。チームの力が発揮しての金ではバドミントン、女子ダブルスの高橋礼華、松友美佐紀組の呼吸の合った闘いぶりが印象に残ります。卓球団体の福原、石川、伊藤の銅も姉妹のようなチームワークの良さが手にしたものに違いありません。日本人4選手、山県・飯塚・桐生・ケンブリッジの出場した陸上男子400メートルリレーの決勝も圧巻でした。ボルトのジャマイカチームと競り合つての勝負は手に汗を握るものでした。今回もボルトは100、200メートルを制し、オリンピック3回連勝の前人未到の記録を打ち立てています。試合後、ボルトが日本選手4人と握手を交わした様子には今もなごみます。

つい、私も日本選手の出場する競技を見て応援してしまうのですが、マラカナン競技場で行われたサッカーの決勝、ブラジル対ドイツ戦はテレビに釘付けになりました。PK戦でネイマールが決めた瞬間、満員の競技場が沸きたったブラジルの人びとに合せて「よっしゃ！ブラジル！」と手をたたきました。バレーボール男子決勝もイタリアとの強打の打ち合いを制したブラジルの勝利に、つい拍手

してしまいました。

表1 国別メダル獲得数

| | 金 | 銀 | 銅 | 計 |
|------|----|----|----|-----|
| 米国 | 46 | 37 | 38 | 121 |
| 英国 | 27 | 23 | 17 | 67 |
| 中国 | 26 | 18 | 26 | 70 |
| ロシア | 19 | 18 | 19 | 56 |
| ドイツ | 17 | 10 | 15 | 42 |
| 日本 | 12 | 8 | 21 | 41 |
| フランス | 10 | 18 | 14 | 42 |

表2 日本の競技種目別メダル獲得数

| 種目 | メダル数 | 内訳 |
|--------|------|------------|
| レスリング | 7 | (金4 銀3) |
| 柔道 | 12 | (金3 銀1 銅8) |
| 水泳 | 9 | (金2 銀2 銅5) |
| 体操 | 3 | (金2 銅1) |
| バドミントン | 2 | (金1 銅1) |
| 卓球 | 3 | (銀1 銅2) |
| 陸上 | 2 | (銀1 銅1) |
| 重量挙げ | 1 | (銅1) |
| カーヌー | 1 | (銅1) |
| テニス | 1 | (銅1) |

8月6日から17日間リオ五輪も22日(日本時間)にぎやかに閉会しました。マラカナン競技場での閉会式は参加各国・地域の選手団、関係者、ボランティア、そして会場一杯の多民族国ブラジルの人びとで、大いに盛り上りました。雨の夜もなんのその、陽気にブラジルの歌と踊りが原色のモザイクとなって会場に広がり、南米大陸での祭典であると感じたテレビ観戦でした。

心配されたテロも起こらず、過剰からはなれた簡素な施設を活用して繰り上げられたリオ五輪一世界の男女アスリート達の躍動が一杯に広がって大成功でした。

「環境」「多様性をつなぐ」をテーマにしたリオ五輪の精神は、4年後の東京オリンピック・パラリンピックにも引き継がれるべきテーマに違いありません。オリンピック旗がバハ IOC会長から和服姿の小池百合子東京

都知事に手渡されました。

4年後の東京五輪・パラリンピックをどの様にどんなものに組み立てるのか、大いに関心のあるところです。

図9 2020年東京オリンピックのエンブレム



資料：東京オリンピック公式ホームページ

2020年東京オリンピック・パラリンピック開催のメイン会場、新国立競技場は新宿にあります。この会場で新宿熊野神社、花園神社をはじめ江戸東京の神社の神輿を集めて、世界の若者たちがワッショイ、ワッショイと「平和」「多民族・多文化共生」を掛け声に、にぎやかに盛り上げるのも面白いのではあるまいか、などと私にもイメージが浮かびます。

(2016年8月30日)